

客がいてワイワイしており、とても  
厳（おごそ）かな感じはしませんでし  
た。「こんなもんかなあ」と思い休憩  
所に入ると、伊勢神宮の一年といっ  
た内容のDVDが流れていました。  
それを見ると一年中いろいろな儀式  
が行われ、そこに意味があるという  
ことに気づきました。

今回、予習もなく、建物だけ見てし  
まいましたが、「お伊勢参り」とはも  
っと内面的なものであるということ  
がよく分かりました。次の機会はも  
っと予習をして、人気の少ない早朝  
にでもお参りしようと思います。

### ようこそ先輩？

先月、ある神奈川県の中学校に呼  
ばれ講演会をしました。僕の母校で  
はありませんが、広島の中・高校時

代の同級生の息子さんが通われてい  
るというご縁で声がかかりました。  
中学生、教師、PTAの方々放課後  
五十人ほど参加していただき一時間  
ほど話をしました。

僕は、訪問診療を通して食べるこ  
との大切さや医療についてお話したの  
ですが、予想外に（？）中学生の反応  
がよく、目をキラキラさせて聞いて  
くれました。将来、この中から「五島  
先生の話聞いて医者になりました」  
なんていう子が出てこないかと勝手  
に想像してニヤニヤしてしまいまし  
た。

ただ、PTAの方  
に一番うけたのは  
天職の話。もちろん  
中学生に訴えたの  
ですが、「天職は転  
がっているもんじゃないんだよ。自



分の仕事を一生懸命やって、努力を  
して多くの失敗をしながら少し成長  
する。そんなことを繰り返し続けて  
いるうちにある日、『これが天職だ』  
と気付くんだよ」。先生方にうけたの  
は寿命の話。「今、日本の平均寿命が  
世界一だといっているけれど、それ  
を支えているのは戦争を経験した強  
い人たち。戦後、裕福な時代に生まれ  
食べ物豊富にあり、食べ物を粗末  
にする人間が八十年生きられる訳が  
ないんだよ」。

いつもの講演会などでは決して話  
題にもならないことが評判よかった  
なんてとても面白いです。ちよっと  
癖になりそう。これでNHKの「よう  
こそ先輩」にいつ呼ばれても大丈  
夫！…なんて。